

# チャレンジ! 一歩前へ

郡山市立橘小学校  
 学校だより No.32  
 令和6年11月18日  
 文責: 校長 酒井 健

## ◇福島県算数・数学ジュニアオリンピックが行われました。

10月20日(日)、福島県算数・数学ジュニアオリンピックが開催されました。県内いくつかの会場で行われましたが、橘小学校からは2名の子どもたちが郡山女子大学で開催されたオリンピックに参加しました。今年は、どのような問題が出題されたのか、どのような傾向があるのか・・・等少し紹介いたしますので、ご覧ください。

1

次の(1)、(2)の各問いに答えましょう。

(1) 次の整数どうしの計算が正しくなるように、すべての□に数字(0, 1, 2, ..., 9)を書き入れましょう。

$$\begin{array}{r}
 2024 \\
 \times \square\square\square\square \\
 \hline
 \square\square\square\square\square \\
 \square\square\square\square\square \\
 \square\square\square\square \\
 \square\square\square \\
 \square\square\square \\
 \hline
 \square 2 \square 0 \square 2 \square 4
 \end{array}$$

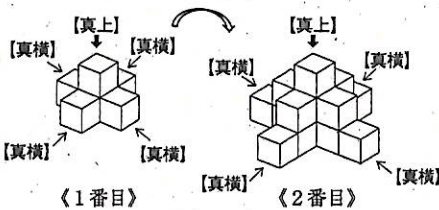
(2) 次の整数どうしの計算が正しくなるように、すべての□に数字(0, 1, 2, ..., 9)を書き入れましょう。

$$\begin{array}{r}
 \square\square\square \\
 \square 6 \overline{) 20\square 24} \\
 \underline{\square\square\square} \\
 \square\square\square \\
 \underline{2\square\square} \\
 3\square 4 \\
 \underline{\square\square\square} \\
 0
 \end{array}$$

2

下の<図1>のように、1辺が1cmの立方体のブロックを積み重ねていきます。このとき、次の(1)から(3)までの各問いに答えましょう。

<図1>



<1番目>と<2番目>をそれぞれ[真上]から見ると<図2>のようになります。

<図2>



- (1) <1番目>を[真上]から見た図形には一辺が1cmの正方形が、5個あります。<2番目>を[真上]から見た図形には一辺が1cmの正方形が、9個あります。<4番目>を[真上]から見た図形には一辺が1cmの正方形が、□個あります。□に入る数はいくつですか。答えを書きましょう。
- (2) <1番目>を1つの[真横]から見た図形の周りの長さは、10cmです。<2番目>を1つの[真横]から見た図形の周りの長さは、16cmです。<□番目>を1つの[真横]から見た図形の周りの長さは、はじめて1020cmより長くなります。□に入る数はいくつですか。答えを書きましょう。

### 校長のひとりごと

いかがだったでしょうか。小学生の子どもたちが、このような問題にチャレンジしています。今回は、問題の一部分しか載せられませんでした。設問はすべてで22問、解答時間は60分です。なかなか難しいですね。算数・数学において、大切にしていきたいことは大きく2つあります。あくまでも・・・私の持論であります。 **日々の授業をとおして身に付けられるように**

#### ◆1 問題を読みながら、頭の中でイメージをする。

最近の問題は、説明(文章)が長く、いろいろな問いが複雑に絡んでくることもあります。ただ読んでみると、途中で意味が分からなくなってしまいます。問題文を読みながら、頭の中で整理して、イメージをしていくことが重要です。また、図形の問題などでも真正面からだけ見ても解決できないことがあります。いろいろな角度から、裏側、側面などから、その図形を見つめるということが必要です。空間認知能力を高めていくということです。

#### ◆2 文章で解答する力をつける。

最近よく見かけるのは、「記述式」の解答方法です。理由や根拠を明確にして、文章で答えるということです。文章を書く力、順序立てて述べる力が大切です。